平成２８年度　年間授業計画

東京都立大森高等学校　定時制

科　目　名	学年	単位	総授業時数	必修･選択
化学基礎	3	2	７０	必修

指導目標		座学や実験などを通して、物質の性質や化学変化について学習します。粒子（原子・分子・イオン）の構造や反応のメカニズムについて理解します。また、量的関係についても理解します。
授業内容	第一学期	第一学期授業時数計＜24＞ 1編1章物質の成り立ち(p26～43) ①物質の性質と分離②物質の成分 2章物質の構成粒子(p44～55) ①原子の構造②電子配置と周期表 3章物質と化学結合(p56～85) ①イオンとイオン結合②金属と金属結合③分子と共有結合 （達成目標）物質の分類（混合物、化合物、単体）について理解する。混合物の分離の方法と原理について理解する。物質の三態について理解する。原子の構造、電子配置、周期表について理解する。物質の構成粒子として大きく原子、分子、イオンなどから物質が構成されていることと、その粒子を結び付けている化学結合について理解する。
	第二学期	第二学期授業時数計＜28＞ 2編1章物質量と化学変化(p88～109)①原子量・分子量と物質量②化学変化の量的関係 2章酸と塩基(p110～120)①酸と塩基②水素イオン濃度とｐH③中和反応と塩の生成 ③中和反応の量的関係と中和滴定 （達成目標）物質量、化学変化の量的関係について理解する。酸塩基、ｐH、中和反応とその量的関係について理解する。
	第三学期	第三学期授業時数計＜18＞ 3章酸化と還元①酸化と還元②酸還元反応の利用 （達成目標）酸化還元について、電子の動きと関連させ理解する。電池について理解する。電気分解について理解する。
評価方法		①定期考査と、プリント提出と実験実習提出の合計により評価をおこなう。②学年の評価は１学期、２学期、３学期の評価をもとに決める。③欠時が年間 20 時間を越えた場合には学年の評定を「１」とする。④遅刻は3回で1回の欠席とする。 飲食・携帯など指導に従えない場合は欠席扱いとする。
教科書		「新編　化学基礎」（東書）